長野日報　H25.4.11　2013年（平成

環境省エコアクション21認証

茅野の5社取得

茅野市内に本社や工場のある5社が、環境省の環境管理規格「エコアクション21」の認証を取得し、10日、茅野商工会館でそろって発表した。いずれも茅野商工会議所などが昨年開いた研修会に参加し、今年3月にそれぞれ認証登録を受けた。（牛山義章）

エコアクション21の認証を取得した5社の関係者

認証を取得したのは、医薬品製造販売の大和生物研究所（川崎市）、検査機など設計・製作のイディアス（茅野市玉川）、床暖房製造販売のメカ・エンジ（同）、設備・燃料事業のキタハラ（茅野市仲町）、畳製造販売のマルイ産業（同市玉川）の5社。

大和生物研究所は主力の蓼科工場（茅野市玉川）で出る可燃物を90％近く削減し、缶・瓶類は廃棄ゼロを達成した。イディアスは日程管理を徹底することで、納期を大幅に短縮するなど業務改善にもつながったという。メカ・エンジは環境に優しい製品作りを常に心掛け、営業車の使用も減らしているとした。

キタハラは、社内に設けた環境整備委員会の中で定期的に改善策を話し合い、全社に取り組みを広げていると報告。マルイ産業は省エネやごみ削減の取り組みを強化し、基準年に比べ二酸化炭素は30％強、廃棄物は25％の削減につながったとした。

各社の担当者は会見で、「環境負荷を低減することでコストも削減でき、経営健全化にもプラスになった」、「環境に対する社員の意識が高まった」など認証取得のメリットを語った。

県産業環境保全協会まとめだと、茅野市内の認証登録事業者数は21社（3月末現在）で、県内では長野、松本両市に続き3番目に多い。